



鹿児島県立図書館

## ホットニュース

### 今年もワクワク!!「ほっとフェス」



バリアフリー図書コーナー

当館では、本と人、情報と人、人と人をつなぐイベントとして、令和5年12月23日(土)、24日(日)の2日間で、「県図書ほっとフェス」を開催します。今年度で3回目の開催となります。

毎年開催している「かごしまの歴史文化講演会」や毎週水曜日の読み聞かせ「おはなしのじかん」の拡大版である「おはなしのじかん冬のスペシャル」を中心に、幅広い年代の方々にお楽しみいただける2日間です。

昨年度は、バックヤードツアーや視覚障害者等支援サービス体験会(拡大鏡、DAISY図書等の紹介)、ロビーコンサート等を行いました。今年度は、しおり作りや司書体験、本のお医者さん(相談コーナー)等、楽しく、そしてためになる催しを計画中です。クリスマスの「ほっと」な時間を県立図書館で過ごしませんか。ぜひ、ご家族、お友達と一緒に、県立図書館にお越しください。

※なお、このイベントの詳細は後日、HP、ポスター等でお知らせいたします。お楽しみに。

## 図書館で探そう、調べよう! インターネット資料収集保存事業

皆さんは、「何か調べよう!」と思い立ったとき、まずはインターネットを使って調べてみる人が多いのではないのでしょうか。インターネット(ウェブページ)と紙の資料の違いで挙げられるのが、「再現性」(もう一度調べたいときに同じものを見ることが出来るか)です。「昔見たはずのウェブページが見当たらない」といった経験をされたことはないでしょうか。今回は、このように、見られなくなってしまったウェブページの調べ方です。

先日、利用者から「『かごしま国体2020のパンフレット』が見たい」という質問を受けました。今年行われた「かごしま国体2023」のパンフレットと比較したいとのこと。県立図書館に資料として所蔵していましたが、いずれも貸出禁止資料だったため、御自宅で調べられるよう鹿児島県の公式ウェブサイト进行调查しました。しかし、サイトはすでに2023年版に変更されています。

そのようなときは、国立国会図書館の「インターネット資料収集保存事業」(https://warp.da.ndl.go.jp/最終確認2023年10月17日)を使って調べられます。この事業は国の機関、都道府県、市町村等のウェブサイトと保存し、長期間にわたり保存・提供していくことを目的としているサイトです。こちらで調べたところ、2020年のパンフレットを見つけることができました。保存しているのは一部のウェブサイトとなりますが、公的機関の昔のウェブサイトを調べる際に役立ちます。

調査の際、気を付けなければならないのは、ウェブサイトの「保存日」です。あくまでも保存時点の情報ですので、現在の情報とは違っている可能性があることを念頭において利用してください。

## 新着図書案内 《一般図書》11月10日(金)

- 『明治・大正・昭和の出版が歩んだ道』 能勢 仁/共著, 八木 壯一/共著 メディアパル
- 『悪意の科学』 サイモン・マッカーシー=ジョーンズ/著, プレシ南日子/訳 インターシフト
- 『1日が36時間になる日』 ナンシー・メイス/著, ピーター・ラビンス/著, 田中 崇博/監訳 クロスメディア・パブリッシング
- 『送料有料です!』 森田 富士夫/著 白桃書房
- 『梵字のきほん』 橋本 秀範/監修 メイツユニバーサルコンテンツ



《特別整理期間》11月20日(月)から12月4日(月)までは館内にある92万冊の蔵書を点検するため休館となります。図書館の資料は県民の皆様の大切な財産です。返却期限の過ぎた本が御自宅にありましたら返却に御協力ください。

## 催し物の御案内

- 一般閲覧室ミニ展示  
11月1日(水)~11月19日(日)  
「ドラマ化・映画化の本特集」  
ドラマや映画などに映像化された原作本や関連本等を紹介します。
- 児童文化室ミニ展示  
12月5日(火)~12月22日(金)  
「おうちでお手伝い!」  
大掃除に、お餅つき、年末はやることがいっぱいです。お正月の本やお手伝いに役立つ本を集めました。

## 図書館職員のつばやき

10年前、高校の職員室。センター試験の国語の過去問を解く。小説問題に取りかかる。図らずも感情を揺さぶられ、涙が出た。慌ててトイレに駆け込む。小説名は「てのひら」。私にとって、忘れられない小説になった。

4年前、読書会。皆で読む課題本の選書担当に。迷わず「てのひら」が収録されている『茗荷谷の猫』を選ぶ。読書会は大変盛り上がった。自分とは違う視点での作品の楽しみ方を知り、更に好きな作品になった。

今年、県立図書館。12月16日の海音寺潮五郎記念文化講演会で『茗荷谷の猫』の木内昇先生に講演していただけることになった。心の中でガッツポーズ! 1人のファンとして、今からとても楽しみにしている。

本との出会いは、人との出会い同様に「縁」だと思う。図書館は本との縁結びの場所の1つかもしれない。

「皆様に本との良いご縁がありますように。」と願い、県立図書館職員一同、本日も勤務しております。

## 県立図書館に届いた「宝本」エピソード

今回紹介していただいた宝本は、みやにしたつや/作・絵の『おかあさんだいすきだよ』(金の星社)です。

私はこの本を読んですぐにお気に入りの本になりました。なぜなら家の中でいつもある日常が描かれていたからです。お母さんはいつも私のことをガミガミ怒るけど、お母さんは私のことが大好きだから怒っているって知っています。私も主人公といっしょで、私はお母さんのことが大好きです。



【家族からひとこと】結婚して五年目でやっと娘が授かりました。大切でかわいくて愛しくて自分の命よりも大事な存在の愛娘。しかし、つい自分の感情で娘に怒ったり同じことを何度も言ったり。娘を授かった感謝をついつい忘れ、当たり前の生活の中で不満が出たり。そのときに出会った一冊のこの本。読みながら何度も涙しました。こんな私だけ娘はいつもママ大好きだよと言ってくれます。ママも大好きだよ。

## 図書館クイズ

にじいろのほん『おおきな木』  
シェル・シルヴァスタイン/作, 村上春樹/訳 (あすなろ書房)からのクイズです。

木になる くだものは なにかな?  
①りんご ②みかん ③めろん

ヒント  
あかい みが なるよ

答え、自分の名前、利用者カード番号を書いて、児童文化室にある箱に、12月14日(木)までに入れてください。正解者のなかから抽選で20人にしおりなどのプレゼントを差し上げます。前回の答えは「③ながぐつ」でした。たくさんの御応募ありがとうございました。

## 図書館カレンダー

	日	月	火	水	木	金	土
		5	6	7	8★	9	10
11月	12	13	14	15	16	17	18◆
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	1	2
12月	3	4	5	6★	7	8	9
	10	11	12	13★	14	15	16◆

○ 開館時間 火曜日~土曜: 9時~21時  
日曜日・祝日(白抜): 9時~17時

- は、休館日
- ★ は、おはなしのじかん(毎週水曜日15時30分~16時)
- ◆ は、土曜版おはなしのじかん(第3土曜日14時~)
- ◇ は、一般閲覧室新着図書の日(11月10日, 12月5日, 12日予定)
- ※ 11月は、児童文化室の新着はありません。

11月20日(月)~12月4日(月)は特別整理期間ですので、ブックポストへの返却をお願いいたします。